



金子良則獣医師 京都大学博士号授与記念講演会

トキ野生復帰学術研究発表会 開催

佐渡市と佐渡獣医師会では、昨年11月に佐渡トキ保護センターの金子良則獣医師がトキの餌の捕り方や、体の構造についてまとめた論文で、京都大学から博士号を授与されたのを記念し、講演会を開催します。

金子獣医師は、「トキの採食行動に関与する筋・骨格系の機能形態学的研究」という論文で、トキの餌の捕り方は鳥類の中でも独特で、サギ類が餌を目で追って捕るのに対して、トキはくちばしで探して捕まえることから、「くちばしなど採食器官の適応の結果から、同様の食性と生態的地位を占めるサギ類との共存が可能」と推論し、同大学から評価されたものです。

また、各大学の学生によるトキ野生復帰学術研究発表会も併せて開催しますので、お気軽にご参加ください。

お問い合わせ

市役所トキ共生・環境課

☎ 63-3113

日時	2月21日(日) 午後1時～4時
会場	トキ交流会館 大ホール 新穂潟上1101-1 (新穂潟上温泉隣)
内容	1. 開会あいさつ 午後1時～1時10分 2. トキ野生復帰学術研究発表会 午後1時10分～2時40分 新潟大学・京都大学大学院・ 東京工科大学・弘前大学大学 院 3. 金子良則獣医師講演会 午後2時55分～4時 演題「トキの不思議」



世界遺産登録に向けて

佐渡市歴史的建造物
悉皆調査①

羽茂・赤泊地区

○大蓮寺 (羽茂本郷)

大蓮寺は、応永28年(1421)羽茂本間氏の菩提寺として建立されたとされる曹洞宗寺院です。本尊の阿彌陀如来像は佐渡市指定文化財で、本間氏によって応永34年(1427)に修復されたとの銘があり、室町以前の鎌倉時代の様式をもつ彫刻として大変貴重なものです。

山門(新潟県指定文化財)は羽茂城の東門を移築したものと伝えられ、貞享2年(1685)に修復したという一文が残ります。その後、安永7年(1778)に茅葺きから板葺きへ、昭和26年(1951)に金属板葺きへ改修されたことが棟札などに記されており、佐渡の寺院建築を考える上で重要な指標になるものです。また、五百羅漢堂は寛文4年(1664)の

造営と伝えられ、木柄が太く雄大な造りが特徴で、堂内には500体の羅漢像が安置されています。



大蓮寺山門

○東光寺 (徳和)

東光寺は、三川の領主本間山城守によつて、永徳2年(1382)に開基された

と伝わる曹洞宗寺院です。以後、三川本間氏の菩提寺となり、その遺品という馬具などのほか、佐渡市指定文化財となっている文明10年(1478)の鰐口や、絵師狩野探幽の弟子で佐渡に流された伴幽作の板書六地藏が伝存します。境内には、禅問答をする禅達というムジナを祀った岩屋があり、多くの参拝者が訪れています。



東光寺本堂

◆市役所 世界遺産推進課 ☎ 63-5136

◆市役所 世界遺産推進課 ☎ 63-5136

◆市役所 世界遺産推進課 ☎ 63-5136

世界遺産 出張説明いたします

市民の皆さんが主催する世界遺産に関する勉強会や現地見学会(20名程度)などに、世界遺産推進課職員が出向き、お話・解説をします。事前にお問い合わせください。

